

# きずな

特集

- ①2021年新春によせて
- ②カウンセリング～心理相談のご紹介～

- 消化器外科シリーズ5 ～膵臓がんとは～
- 血液内科シリーズ8 ～ピロリ菌と血液の病気～
- 車いす寄贈・ボランティア通信・おすすめレシピ・宝の箱・消化器科冊子のご案内

発熱・かぜ症状のある  
方は、まずはお電話を！  
0261-62-3166

岩岳 モルゲンロート

公式Facebookはじめました



公式HP・当院の新型コロナウイルス対策はこちら

あづみ病院

<https://www.azumi-ghp.jp/>



North Alps Medical Center Azumi Hospital

JA長野厚生連 北アルプス医療センター  
あづみ病院

## 2021年新春によせて



はたき 幸彦  
統括院長

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

皆様には日頃より北アルプス医療センターあづみ病院の病院運営にご理解、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。2021年の年頭に当たり新年のご挨拶を申し上げます。

希望と期待を持って迎えた2020年は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の蔓延で卒業式や入学式、果ては結婚式に至るまで人生における大切なイベントが、次々と中止や延期になりさみしい一年となりました。当院においても、厚生連体育大会、病院祭・農業祭、忘年会を始め、部署ごとの歓送迎会や会議もすべて

中止となり大変な一年となりました。しかし、悪いことばかりではありません。大町保健所や大北医師会の先生方の協力を得ながら、COVID-19の対策を通して感染対策の充実を図ることができました。院内で集団感染を起こすと病院機能はストップし、地域の皆さんを始め遠方から当院での治療を希望して通ってこられている患者さん達に多大なる迷惑をおかけしてしまいます。『当院を受診(入院)される患者さんと職員を感染から守る』を合言葉に、感染制御室長の小口先生と感染管理認定看護師の小山主任を中心に多くの部署の職員に頑張っていたいています。そのお陰で、COVID-19やインフルエンザを水際でブロックできています。すべては患者さんのご協力と職員の努力のお陰と深く感謝しています。

これまででは、二次救急、がん治療『地域がん診療病院』に認定)や在宅医療をはじめとする多岐にわたる地域医療の充

実と、専門分野のセンター化(現在は女性骨盤底医学センター、肩関節治療センター、循環器病センター、認知症患者医療センター)の推進を2本柱として医療の充実を図ってきました。今年はそれらに加えて「質の高い医療と社会への貢献をとおり、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。」という当院の理念に従って、病院機能の効率化を図っていきます。具体的には、外来診療ブースの増築と担当医師の再編によって患者さんが質の高い医療を受けられるように外来環境を整え(外来再編)、入院病床を効率良く使うことにより多くの患者さんの入院に対応できるように(病棟再編)していきます。

今年が北アルプス医療センターあづみ病院のさらなる飛躍の年になりますよう、また皆様にとりまして幸多い年になりますよう祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。

# カウンセリング・心理相談のご紹介

心理療法科

皆さん、あづみ病院に「心理相談」というサービスがあるのをご存じでしょうか？  
今回は「心理相談」について紹介させていただきます。

あづみ病院には公認心理師・臨床心理士の資格(※)を持つ心理療法士が4名いて、患者さんに心理療法を行っています。心理療法という言葉は耳慣れないかもしれませんが、一般にカウンセリングと言われています。主に話し合いをしながら心の問題の整理や解決、付き合い方を一緒に考えていきます。心の問題はうつ病や不安症など診断名がついているものだけでなく、人間関係や自分の性格、生き方についての悩みなど幅広いものが含まれます。こうした心の問題を相談できる場所として、有料の「心理相談」を開設しています。病院にはかかっていないがカウンセリングを受けてみたいという方や、あづみ病院以外にかかっていないがカウンセリングだけ受けたいという方が対象になります。

## ●主な相談内容

〈自分について見つめなおしたい。ストレスが溜まっていて整理が必要〉  
〈人とうまく交流できない。人前で緊張や不安が強い〉

〈症状を和らげたい。受診を迷っていて踏み出せない〉

〈家族について悩みがある〉

〈仕事に不安がある〉などになります。

心の問題は誰もが経験し、多くは自力や周囲の助けで解決していくことが多いです。一方で悩みが大き過ぎたり、近しい人だからこそ相談しづらかったり、思うように事態が進んでいかないこともあります。そのような時は、ひとつの相談場所として「心理相談」をご利用いただけたらと思います。北米ではメンタルヘルスの意識が高く、身近な問題に対してより気軽にカウンセリングを受けることが多くあります。日本でもそうしたカウンセリング文化が根付いてほしいと思っています。

「心理相談」のご利用は下記をご確認ください。



## 心理相談

### 相談日時

平日 10～17時 1回60分

### 料金

初回面接 6,000円(税込)

2回目以降 4,000円(税込)

※保険適用外。心理検査をご希望の場合は別途料金が発生します。

※当カウンセリングと同一日にあづみ病院は受診できません。

※すでに精神科・心療内科を受診されている方は、当心理相談のご利用について主治医の了承を得ていただくようお願い致します。

### 相談体制

秘密厳守・予約制、心理療法士が対応

### お問い合わせ

北アルプス医療センターあづみ病院

心理療法科

0261-62-3166(代表)

※公認心理師 心理職の国家資格であり、保健医療等の分野で心理に関する支援を行う専門家である。

※臨床心理士 臨床心理士資格認定協会が認定している資格であり、心理臨床に関する専門家である。



# 消化器外科シリーズ

第5回

## 膵臓がんとは

膵臓がんは膵臓に発生する悪性腫瘍です。膵臓は、胃の後ろにある長さ20cmほどの左右に細長い臓器です(図1)。膵臓には、

①食物の消化を助ける膵液をつくり分泌する(外分泌機能)

②血糖値の調節をするインスリンなどのホルモンをつくり分泌する(内分泌機能)二つの機能があります。膵臓がんは主に、外分泌機能に与する膵管から発生する悪性腫瘍です。

図1 膵臓と周囲の臓器の関係

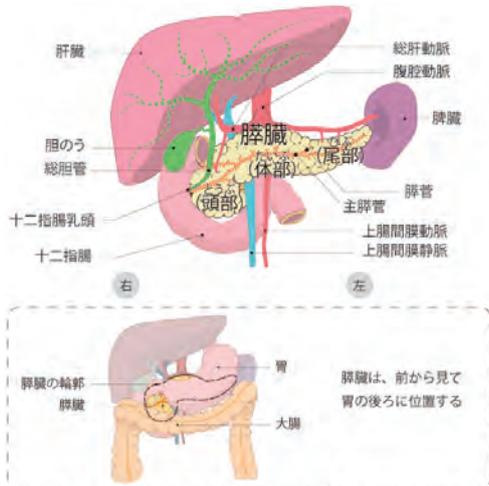


図2 膵頭十二指腸切除術で切除する範囲

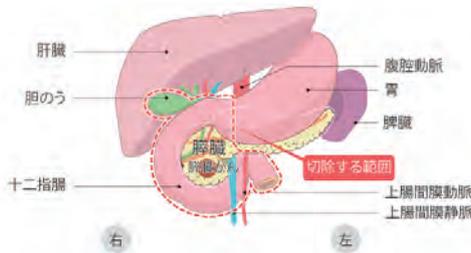
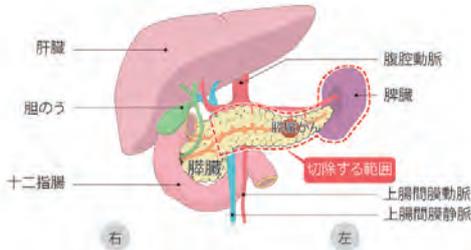


図3 膵体尾部切除術で切除する範囲



イラスト出典:国立がん研究センターがん情報サービス

日本において膵臓がんは増加しており、1年間に約41,000人の方が膵臓がんと診断されています。

他のがんと同じく膵臓がんの進行程度も、ステージ(臨床病期)という概念で示されますが、その治療成績(5年生存率)が不良であることが大きな特徴です(Ⅰ期40%、Ⅱ期16%、Ⅲ期6%、Ⅳ期1%)

### 膵臓がんの治療

膵臓がんの治療方針の決定に当たっては、病変を切除することができるかどうかをまず検

討します。

その上で、膵臓の右側に病変がある場合は膵頭十二指腸切除術(図2)、左側では膵体尾部切除術(図3)を行います。

手術をお勧めできない方には、抗がん剤を用いた化学療法ないしは放射線治療をお勧めめています。

### 膵臓がんを克服するためには

膵臓がんは悪性の高いがん種であるため、病変を早期に診断し

①手術だけでなく化学・放射線療法を含めた総力戦(集学的治療と呼びます)を行うことが重要だと考えられています。術前治療(手術の前に抗がん剤を用いた治療を行い病変を小さくしてから手術をすること)が推奨されているのは、その最たる例です。膵臓がんをご心配なさっておられる方は、ぜひ消化器内科・外科へご相談下さい。

### お問い合わせ

消化器内科・外科  
0261-62-3166(14時~17時)

外科部長 本山 博章  
もとやま ひろあき



# 血液内科シリーズ

## 第8回

血液内科部長

武岡 たけおか

康信 やすのぶ

### ピロリ菌と血液の病気

ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）という細菌について、お聞きになったことがある方は多いと思います。胃の粘膜にすみつき、胃がんや胃炎などの主要な原因となります。これを発見した先生は、2005年ノーベル賞を受賞しています。

ピロリ菌に感染しているかどうかは、便の検査や吐いた息を調べる検査（尿素呼吸気試験）など、ほとんど体に負担のない検査で確かめることが出来ます。ピロリ菌は胃の病気だけではなく、血液の病気の原因となることがあります。いずれの場合も、ピロリ菌を除菌することにより病気がよくなる場合があります。ピロリ菌の除菌は、胃酸を抑える薬と2種類の抗生剤を7日間内服します。80%以上の割合で除菌は成功し、副作用もごく軽いことがほとんどです。免疫性（特発性）血小板減少症、胃のMALTリンパ腫、鉄欠乏性貧血の3つの血液の病気が、ピロリ菌と関連することが分かっています。

●免疫性血小板減少症は、免疫の異常により血小板という血液の成分が減ってしまう病気です。血小板の数が極端に少なくなると、体の様々な部分での出血が起こります。詳しいメカニズムは分かっていますが、ピロリ菌の除菌により6割以上の患者さんで血小板の数が増加します。非常に安全な治療のため、第一選択の（まずはじめに行うべき）治療となっています。

●胃のMALTリンパ腫は、胃の粘膜に生じる悪性リンパ腫です。非常にゆっくりした病気であり、検診の胃カメラで偶然に発見されることも珍しくありません。胃粘膜に感染するピロリ菌が一番の原因となります。そのため、まずピロリ菌の除菌を行います。5割以上の患者さんで効果があります。

●鉄欠乏性貧血はほとんどの場合で、体のどこから出血していることが原因となります。そのため出血している場所を探して出血を止め、鉄剤を内服することが治療となります。ピロリ菌が胃に感染していると、鉄剤を内服しても十分に吸収されることがあります。その場合に、ピロリ菌を除菌すると貧血が改善することがあります。

このようにピロリ菌は血液の病気と関連することがあり、除菌という非常に安全な治療で改善することがあります。

#### ●まとめ

・ピロリ菌は胃の粘膜にすみつく細菌です。  
・いくつかの血液の病気に関連することがあります。  
・ピロリ菌の感染を調べたり除菌することは、非常に安全に行うことが出来ます。



#### お問い合わせ

血液内科外来

☎ 0261-62-3166（14時～17時）

## 車いす寄贈

この度、株式会社長野県A・コープ様より北アルプス医療センター白馬診療所に車いす1台を寄贈していただきました。

寄贈していただいた車いすは、毎年春に行われる長野県A・コープ誕生祭「車いすを贈ろう募金」で集められた募金により寄贈されたものです。社会貢献の一環として平成8年から始まったこの活動は今年で24年目を迎え、今回白馬診療所の寄贈で55台目になるそうです。

白馬診療所の下里修一所長は、「患者さんのために大切にに使わせていただきたいと思います。」と感謝の言葉を述べました。

長野県A・コープ様と白馬診療所職員▶



## ボランティア通信

年が明け、寒さがより一層身に染みるようになりました。

正面玄関・救急外来入口に設置している車いすは、この時期冷えて、不快な思いをされた方もいるのではないのでしょうか？

患者さんが利用する際、少しでも冷たさを和らげることができればと、当院ボランティア会の方が車いす用の座布団を手作りにて作成し、取り付けていただきました。車いす用の座布団だけでなく、病棟ではベッド柵カバーなど職員だけでは気づきにくい視点から病院を支えていただいています。

あづみ病院ボランティア会は、現在16名で年間を通じウロガードカバー作りやエコキャップ活動、花壇作りを始め、現在は感染拡大防止のためお休みしていますが、各科外来の書籍整理などの活動も行っています。また、今までの経験を生かし文章校正で支援いただいている方もいます。

毎月第2火曜日に活動を行っています。興味のある方はボランティア運営委員会(代表:0261-62-3166)までご連絡ください。



華やかなエビ料理です。殻付きを使うことで少量でも見立目のボリューム感があり、食卓が豪華な雰囲気になります。調理は見立目に反してとても簡単なので、ぜひお試しください。

## 海老のごちそう焼き

### 材料(2人分)

有頭エビ	6尾
玉葱(中サイズ)	1/4個
マヨネーズ	大サジ3
ピザ用とろけるチーズ	40g
粗びきこしょう	適量
パセリ	少々

### 栄養素量(1人分)

エネルギー	264Kcal
たんぱく質	24.5g
塩分	1.3g

### 作り方

- (1) エビを殻付きのまま包丁で背開きにする。
- (2) みじん切りした玉葱とマヨネーズを混ぜ合わせ、開いたエビの上のにのせる。
- (3) 粗びきこしょうを振り、ピザ用チーズをかける。
- (4) 予熱をしたオーブンに入れ、170℃で10分程焼く。焼き色がついたらOK。
- (5) 取り出して上からパセリを散らして完成。



●調理師 高坂 卓宏

北アルプス医療センター あづみ病院  
休診日のお知らせ  
(赤字の日が全科休診日です)

2021 1月 January

日	月	火	水	木	金	土
					①	②
③	4	5	6	7	8	⑨
⑩	⑪	12	13	14	15	16
⑰	18	19	20	21	22	⑳
㉒/㉓	25	26	27	28	29	㉔

2021 2月 February

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	⑪	12	⑬
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	㉑	㉒	㉓	25	26	㉔
㉕						

**お知らせ**  
**休日緊急当番医**  
・1/10(日)  
本院(大北南部地区)  
・1/11(月・祝)  
白馬診療所(大北北部地区)

北アルプス医療センター  
あづみ病院理念

質の高い医療と社会への貢献をととし、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

〈基本方針〉

- ① 医の倫理を守り患者さんの権利を尊重し、平等で親切、安全な医療・福祉サービスを提供します。
- ② 救急医療から在宅医療まで広く、地域の皆さまの安心を支えます。
- ③ 地域の皆さまのこころの健康を支える、やさしい医療につとめます。
- ④ 日々の研鑽に励み、明るい職場環境造りと信頼される医療人の育成につとめます。
- ⑤ 保健予防活動を通じて地域の皆さまの健康増進に貢献します。
- ⑥ 研究・文化活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します。

「宝の箱」



よりよい病院になるために、患者さんからいただいたご意見の一部を紹介いたします。

ご意見・ご要望	お返事
入院中、栄養士さんには何度も対応していただきありがとうございます。いろんな制約の中でのご苦労に感謝いたします。いずれも美味しくいただきました。ありがとうございます。	管理栄養士に対するねぎらいの言葉、病院食に対するお褒めの言葉、ありがとうございます。食事は日々の暮らしに欠かせないものであり、それは入院中も同じです。治療・療養の場では、より重要な役割を果たすものと考えています。いただいた言葉を励みに、食事・栄養の面で患者さんのサポートをさせていただき栄養科として、より一層精進していきたいと思っております。 (栄養科責任者)
今回初めての手術、入院で何かとお手をわずらわせていたのではないかと思います。特に不眠で困っていたところ対応していただき大変助かりました。Wifiの利用がもっと手軽にできたらと思えました。先生はじめ病棟の皆さんのおかげで快適に過ごすことができました。ありがとうございました。	はじめての入院で不安なこともあったかと思えます。無事退院を迎えられスタッフ一同嬉しく思います。Wifiの利用につきましては、病院全体で検討してまいります。 (病棟責任者)

その他のご意見は、正面玄関に入って左手の返答コーナーに掲載しております。

消化器科冊子のご案内

広報誌「きずな」のなかで医師が執筆しているコーナーがありますが、その記事を一冊の冊子にしました。タイトルは「消化器疾患診断と治療」です。

こちらは2018年6月～2019年3月に当院消化器内科 村木副院長が執筆したものに加え、外科の本山部長が消化器外科の疾患について執筆したものを掲載しています。胃がんや食道がんをはじめ、消化器に関するさまざまな疾患について、その症状や予防法、さらに治療法などについてもわかりやすく掲載しています。消化器疾患にお悩みの方もそうでない方も、是非一度お手に取ってお読みください。冊子をご希望の方は、内科・消化器内科・外科または受付1番カウンターにて申し付けください。



【がん患者サロン・糖尿病教室】各教室は、現在開催が中止になっております。再開は、当院ホームページまたは院内掲示板にてご案内させていただきます。

新規職員採用情報

詳しくはこちらから→



編集  
後記

今年の抱負ではないのですが、以前やめてしまった日記を今年からつけようと思い日記帳を購入し、1日あった事など何でも書いていこうと思っています。今年はどうなる出来事が待っているのか、明るい話題の多い1年になるといいです。  
(H.S)

受付時間：平日 7:30～11:30 ※診療科により受付時間が異なるります。  
 第1・3土曜 7:30～11:00 ※青字は、信大医師又は非常勤医師が診察します。

# 担当医表

予告なく変更されることがありますので、ホームページの休診案内をご確認下さい。

2021年1月1日現在

診療科目	曜日	月	火	水	木	金	第1土	第3土
内科	内科	川上裕隆	川上裕隆	川上裕隆(初診)	川上裕隆	川上裕隆	川上裕隆	川上裕隆(初診)
	循環器内科	麻生真一(初診) 富田 威 東方壮男 馬渡栄一郎	東方壮男(初診) 富田 威(予約制) 桑原宏一郎	富田 威(第1・3・5) 東方壮男 馬渡栄一郎(予約制) 麻生真一	小岩哲士(隔週) 野本史佳(隔週)	馬渡栄一郎(初診) 富田 威 麻生真一	東方壮男(初診)	馬渡栄一郎(初診) 東方壮男
	消化器内科	中村麗那(初診)		村木 崇	中村麗那	村木 崇(初診)	輪番	
	呼吸器内科	池川香代子	岡田光代	岡田光代(初診) 花岡正幸(10:00～)(予約制)	池川香代子 岡田光代	松原美佳子	岡田光代(初診) 藤本圭作	岡田光代
	神経内科	林田研介	藤原舜也(初診) 林田研介	林田研介	林田研介(初診) 藤原舜也(初診)	林田研介 藤原舜也	林田研介	林田研介(初診)
	血液内科	仲村彩子(予約制)	仲村彩子(初診) 武岡康信(第3以外)	川上裕隆(初診)	武岡康信(初診)	武岡康信(予約制)		武岡康信(初診)
	総合内科		林田研介		林田研介			
	専門診察(予約制)	田中榮司(肝臓)	唐澤崇之(糖尿病 13:30～)	高松良太(リウマチ・膠原病)	上條祐司(腎臓内科)		岸田 大(リウマチ・膠原病)	高松良太(リウマチ・膠原病)
	循環器病センター(予約制)				心不全外来(第1・3) + 看護専門外来 デバイス外来(第2・4)			
精神科・心療内科	精神科 心療内科(予約制)	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 岡田知徳 雨宮光太郎 岡田文美子 前田和輝	岡田知徳 雨宮光太郎 中村寛文(第1・3・5) 前田和輝 古屋昌宏	村田志保 鬼頭 恒(午前) 中村伸治 岡田知徳 春原隆史 中村寛文 岡田文美子	村田志保(午前) 鬼頭 恒 中村伸治 雨宮光太郎 中村寛文 岡田文美子 樋端佑樹(第1)	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 雨宮光太郎 中村寛文 前田和輝	鬼頭 恒 中村伸治 雨宮光太郎 中村寛文 前田和輝	
	初診(午前) / 認知症診療(予約制)	輪 番	輪 番	輪 番	輪 番	輪 番		
小児科	午前	小口弘子 保刈 健(10:30～)	保刈 健	小口弘子	保刈 健 小口弘子(10:30～)(予約制)	小口弘子又は保刈 健	信 大	
	午後(予約制)	小口弘子(慢性疾患)	予防接種・乳児検診		予防接種 小口弘子(慢性疾患16:00～)	保刈 健(慢性疾患)		
外科	一般外科	高畑周吾	本山博章	木村 大	本山博章	高畑周吾	木村 大	
	専門診療(心臓血管外科以外(予約制)) (心臓血管外科受付15:00まで)			前野一真(第1・3・5) 小野真由(第2・4)(乳腺) 信大(心臓血管外科14:00～)		伊藤研一(第1・3・5) 金井敏晴(第2・4)(甲状腺)		
	呼吸器外科 形成外科(受付15:00まで)	花岡孝臣 藏井 誠(13:00～)	手術日(急患対応は要相談) 矢野志春(13:00～)	藏井 誠	花岡孝臣	手術日(急患対応は要相談)	花岡孝臣	
整形外科	初診(受付10:30まで)	中村恒一(手・肘) 太田浩史(下肢 輪番) 狩野修治	中村恒一(手・肘) 太田浩史(下肢 輪番) 狩野修治	輪 番 狩野修治(下肢)	向山啓二郎(脊椎) 白山輝樹(9:30～)	太田浩史(下肢) 信 大	信 大	
	再診(予約制)	白山輝樹	向山啓二郎 白山輝樹 高橋 淳(第3・4)	向山啓二郎 太田浩史	中村恒一	狩野修治	村上成道(スポーツ障害・予約制)	
肩関節治療センター(受付10:30まで)	日野雅仁(初診) 石垣範雄(予約制) 畑 幸彦(予約制)	手術日		手術日	石垣範雄(初診) 畑 幸彦(予約制) 日野雅仁(再診)	畑 幸彦(予約制)		
皮膚科(受付10:00まで)	信 大	信 大			信 大	信 大		
泌尿器科		平林直樹(予約制)			信 大	平林直樹(予約制)		
女性骨盤底医学センター(予約制)				西澤 理(第2・4)				
産婦人科(予約制)	田中泰裕				布施谷千穂			
眼科	太田いづみ(初診受付10:00まで)	信 大(初診受付10:00まで) (診察10:00～)			太田いづみ(初診受付10:00まで)	信 大(第4以外) (初診受付9:30まで) (再診受付10:00まで)	信 大(初診受付9:30まで)	
耳鼻咽喉科(平日受付16:00まで)		信 大(14:00～)			柳澤 新	信 大(14:00～)	信 大	
放射線科								
麻酔科(予約制)	小林浩一(ペインクリニック)	小林浩一(輪番) 田中成明(手術前診察)	小林浩一(ペインクリニック)	小林浩一(ペインクリニック)	新倉明和(手術前診察)	小林浩一(ペインクリニック)		
リハビリテーション科(予約制)	日野雅仁	畑 幸彦	石垣範雄	石垣範雄	石垣範雄	石垣範雄	石垣範雄	
歯科口腔外科	飯島 響 矢島淳一	手術日(急患対応は要相談)	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一	飯島 響 矢島淳一	
緩和医療外来(予約制)		花岡孝臣(第2) 武岡康信(第3) 岡宮敬子(第4)						
在宅支援科(予約制)	仲村彩子(13:00～)				池川香代子			

白馬診療所 問い合わせ TEL:0261-75-4123 FAX:0261-75-4182

内科 人工透析 リハビリテーション科	下里修一 富田 威(午後)	下里修一 木村知子	下里修一 木村知子 整形外科(第4)(15:00～)	下里修一	下里修一 木村知子	下里修一 木村知子
--------------------------	------------------	--------------	----------------------------------	------	--------------	--------------

あるはずメンタルクリニック 問い合わせ TEL:0263-39-6868

精神科・心療内科(予約制)	小笠原紘輔	小笠原紘輔 中村伸治(第1・3・5) 樋端佑樹(第1)	小笠原紘輔	小笠原紘輔(第5) 樋端佑樹(第2～5) ※第1休診	小笠原紘輔	小笠原紘輔
---------------	-------	-----------------------------------	-------	----------------------------------	-------	-------